



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社シノプス 上場取引所 東
コード番号 4428 URL <https://www.sinops.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 数彦
問合せ先責任者 (役職名) 管理部管掌取締役 (氏名) 武谷 克裕 TEL 06 (6836) 5780
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の業績 (2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	454	17.6	43	438.0	44	461.5	31	550.5
2024年12月期第1四半期	386	16.8	8	334.5	7	328.8	4	427.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	5.00	5.00
2024年12月期第1四半期	0.77	0.77

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	2,124	1,746	82.2
2024年12月期	2,165	1,765	81.5

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 1,746百万円 2024年12月期 1,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	7.00	—	8.00	15.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期 (予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,120	19.3	355	129.2	356	130.0	248	129.1	39.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	6,259,000株	2024年12月期	6,259,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	30,663株	2024年12月期	30,369株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	6,228,627株	2024年12月期 1 Q	6,214,218株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで開示するとともに当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

a. 経営環境

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られる一方で、資源及びエネルギー価格の高騰等による物価高、地政学リスクや不安定な為替相場等が継続するなど、依然として不透明な状況が続いております。当社の主要顧客である小売業においては、インフレ・物価高による消費者の価格志向の高まりや、労働需給のひっ迫や賃上げの浸透による人件費・物流費の上昇、業種業態を超えた顧客の獲得競争等により、生産性の向上・業務効率化のためのIT投資は引き続き高い水準で推移するものと予想されます。さらに、物流業界での「2024年問題」により食品流通の持続性確保に向けた課題への対応が本格化し、持続可能な開発目標（SDGs）の採択に基づいた食品ロス削減運動も引き続き社会課題としての対応が求められております。そのため、省力化・食品ロス削減・物流改善に貢献できる当社の需要予測・自動発注サービスに対するニーズは引き続き高く、今後もさらなる市場拡大が見込めます。

このような環境の中、当社の導入実績は、2025年3月31日時点でARR（注1）は1,385,697千円（前年同期比18.9%増）、食品スーパーシェア率は36.7%（同1.8pt減）、小売全体のシェア率は18.9%（同0.3pt減）（注2）、契約企業数は120社（同2社増）、クラウドサービスの有償店舗数3,215店舗（同474店舗増）（注3）、クラウドサービスの有償アカウント数は12,413アカウント（同3,274アカウント増）（注4）に増加しております。当第1四半期累計期間における売上高は454,216千円（前年同期比17.6%増）、営業利益は43,753千円（同438.0%増）、経常利益は44,597千円（同461.5%増）、四半期純利益は31,124千円（同550.5%増）となりました。

また、前事業年度に引き続き、中長期成長に向け、需要予測分野に加え新しい収益の柱とするべく事業領域を拡大する施策も進めております。食品ダイヤモンドチェーンマネジメント構築については、伊藤忠商事社と共同で提供している「DeCM-PF（ディーシーエムプラットフォーム）」の収益拡大を図るとともに、最終的にメーカー物流最適化を行うための段階的な機能拡大も進めております。小売業の人時生産性改善・向上を目的とした人的資源最大化AIサービス「sinops-WLMS（シノプス ダブルエルエムエス）」シリーズについては、既存・新規ユーザーへの提案、実証実験を行い、収益化への取組みを着実に進めております。

（注1）Annual Recurring Revenueの略語。2025年3月末時点のMRR(Monthly Recurring Revenue)を12倍にして算出。MRRは対象月の月末時点における有償契約ユーザー企業に係る月額料金の合計額（一時収益は含まない）。なお、有償の短期間クラウド契約をARRから除いている。

（注2）シェア率は、sinops契約企業の年商÷ターゲット企業の年商で算出。食品スーパーシェアのターゲット企業は、売上400億円以上の食品スーパー。小売シェアのターゲット企業は、コンビニ・百貨店除く売上400億円以上の小売業（連結子会社は子会社の本社地域で集計）

（注3）有償契約でクラウドサービスを利用している店舗数（旧レンタルサービス利用店舗、有償の短期間クラウド契約を除く）。

（注4）有償契約しているクラウドサービス利用数（旧レンタルサービス、有償の短期間クラウド契約を除く）。

b. 経営成績の分析

（単位：千円）

	2024年12月期 第1四半期累計期間	2025年12月期 第1四半期累計期間	増減額	増減率
売上高	386,155	454,216	68,060	17.6%
パッケージ	2,911	32,117	29,205	1,003.0%
導入支援	85,759	69,820	△15,939	△18.6%
サポート	84,952	96,836	11,883	14.0%
クラウド	212,531	255,442	42,910	20.2%
売上原価	235,283	263,914	28,631	12.2%
売上総利益	150,872	190,302	39,429	26.1%
販売費及び一般管理費	142,740	146,548	3,808	2.7%
営業利益	8,132	43,753	35,620	438.0%
経常利益	7,943	44,597	36,654	461.5%

	2024年12月期 第1四半期累計期間	2025年12月期 第1四半期累計期間	増減額	増減率
四半期純利益	4,784	31,124	26,340	550.5%

①売上高

クラウド売上高は、新規ユーザーへの導入や既存ユーザーへのクロスセルが主要因となり、255,442千円（前年同期比42,910千円増・20.2%増）となりました。サポート売上高は、既存ユーザーの店舗追加が進んだことが主要因となり、96,836千円（同11,883千円増・14.0%増）となりました。導入支援売上高は、導入支援件数は増加しているものの、前年同期に大規模案件の導入支援を行っていたことが主要因となり、69,820千円（同15,939千円減・18.6%減）となりました。パッケージ売上高は、既存ユーザーのバージョンアップがあったことが主要因となり、32,117千円（同29,205千円増・1,003.0%増）となりました。その結果、当第1四半期累計期間における売上高は454,216千円（同68,060千円増・17.6%増）となりました。

②売上総利益

当第1四半期累計期間は、クラウド売上拡大に伴う通信費の増加、協力会社を活用した製品開発促進のための外注費の増加が主要因となり、売上原価が前年同期比28,631千円増加（前年同期比12.2%増）となりました。その結果、売上総利益が190,302千円（同39,429千円増・26.1%増）となりました。

③営業利益・経常利益

当第1四半期累計期間は、昇給や中途採用費用増による人件費の増加が主要因となり、販売費及び一般管理費が前年同期比3,808千円増加（前年同期比2.7%増）となりました。その結果、営業利益が43,753千円（同35,620千円増・438.0%増）、経常利益は44,597千円（同36,654千円増・461.5%増）となりました。

④四半期純利益

当第1四半期累計期間における四半期純利益は31,124千円（前年同期比26,340千円増・550.5%増）となりました。

なお、当社は「sinops事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期会計期間末における総資産は2,124,383千円（前事業年度末比40,847千円の減少）となりました。主な要因は、売掛金が42,976千円、ソフトウェアが12,072千円、流動資産のその他に含まれる前払費用が20,244千円減少した一方で、現金及び預金が12,721千円、無形固定資産のその他に含まれるソフトウェア開発仮勘定が20,163千円増加したこと等によるものであります。

②負債

負債は378,035千円（前事業年度末比22,000千円の減少）となりました。主な要因は、買掛金が10,011千円、流動負債のその他に含まれる未払金が56,318千円、流動負債のその他に含まれる契約負債が20,347千円減少した一方で、賞与引当金が43,908千円、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が22,727千円それぞれ増加したこと等によるものであります。

③純資産

純資産は1,746,347千円（前事業年度末比18,847千円の減少）となりました。主な要因は、四半期純利益として31,124千円を計上した一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が49,829千円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期通期の業績予想につきましては、2025年2月13日の「2024年12月期決算短信」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

また、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	612,550	625,272
売掛金	250,525	207,548
仕掛品	5,649	13,276
その他	107,594	88,852
流動資産合計	976,318	934,949
固定資産		
有形固定資産	44,238	44,745
無形固定資産		
ソフトウェア	317,230	305,158
その他	39,599	59,755
無形固定資産合計	356,830	364,914
投資その他の資産		
長期預金	500,000	500,000
その他	287,843	279,774
投資その他の資産合計	787,843	779,774
固定資産合計	1,188,912	1,189,433
資産合計	2,165,231	2,124,383
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,665	22,654
未払法人税等	24,618	17,314
賞与引当金	—	43,908
製品保証引当金	4,063	4,590
受注損失引当金	—	570
その他	334,016	284,244
流動負債合計	395,363	373,282
固定負債		
退職給付引当金	4,672	4,753
固定負債合計	4,672	4,753
負債合計	400,036	378,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	429,180	429,180
資本剰余金	391,549	391,549
利益剰余金	976,050	957,346
自己株式	△30,802	△30,802
株主資本合計	1,765,978	1,747,273
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,037	△1,180
評価・換算差額等合計	△1,037	△1,180
新株予約権	254	254
純資産合計	1,765,194	1,746,347
負債純資産合計	2,165,231	2,124,383

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	386,155	454,216
売上原価	235,283	263,914
売上総利益	150,872	190,302
販売費及び一般管理費	142,740	146,548
営業利益	8,132	43,753
営業外収益		
受取利息	280	571
受取手数料	93	481
その他	344	61
営業外収益合計	718	1,114
営業外費用		
売上債権売却損	115	122
譲渡制限付株式報酬償却損	782	116
その他	10	31
営業外費用合計	908	270
経常利益	7,943	44,597
特別利益		
新株予約権戻入益	164	—
特別利益合計	164	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	8,107	44,597
法人税、住民税及び事業税	238	13,697
法人税等調整額	3,085	△224
法人税等合計	3,323	13,473
四半期純利益	4,784	31,124

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	28,458千円	30,454千円

(セグメント情報等の注記)

当社は「sinops事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。